

# 第54回ペストコントロールフォーラム福島大会報告

編集委員会

正式名称はねずみ・衛生害虫駆除研究協議会で、1966年(昭和41年)に厚生省主催により全国の市町村のそ族昆虫担当者の勉強会として始まっています。1980年(昭和55年)から日本PCO協会と日本環境衛生センターが主催者に加わり、省庁改変により現在は厚生省から、全国環境衛生・廃棄物関係課長会が主催者となっています。協議会の運営は(一財)日本環境衛生センターと地元のペストコントロール協会(吾妻 学会長)が担っています。開会式には木幡 浩福島市長がご挨拶され、福島県ペストコントロール協会による東日本大震災・原発事故時や昨年の19号台風による被災家屋の防疫作業等に対する感謝と今後の活動へのエールが送られ大会を盛り上げました。



開催日 令和2年2月13日(木)・14日(金)

会場 コラッセふくしま

懇親会 エルティ ウエディング・パーティ エンポリアム

### 第1日目

特別講演 「野生生物と高リスク社会」

福島県生活環境部自然保護課野生生物調査専門官 溝口敏夫

講演 「環境の変化と感染症 一歴史的な動向と将来一」

(一財)日本環境衛生センター 理事長 南川秀樹

# 第54回ペストコントロールフォーラム福島大会報告

## 講演 「害虫・獣に対する地域対応」

1. 福島県ペストコントロール協会における東日本大震災以降の取組み  
（一社）福島県ペストコントロール協会会長 吾妻 学
2. 避難指示区域におけるネズミ対応マニュアルの作成等について  
福島県保健福祉部食品生活衛生課 主査 遠藤智一
3. 福島市保健所の現状とその取組みについて  
福島市保健所衛生課生活衛生係 技師 渡部想乃子

## 講演 「トピック・調査報告」

1. 「ヒアリをはじめとした侵略的外来種対策」  
環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室 室長 北橋義明
2. 「水際における蚊媒介感染症の現状と今後の対策」  
厚生労働省東京検疫所検疫衛生課食品衛生専門官 長谷山路夫
3. 「築地市場閉場に伴うネズミ防除」  
イカリ消毒 取締役(ねずみ駆除協議会委員長 谷川 力)
4. オリンピック・パラリンピック開催に向けてのデング熱媒介蚊駆除訓練  
国立感染症研究所昆虫医科学部 部長 葛西真治
5. 「埼玉県ペストコントロール協会における豚コレラ対応」  
（一社）埼玉県ペストコントロール協会 副会長 大場修一

## 第2日目

### リレー講演「身近な野生鳥獣害を考える」

1. 「野生動物問題から考える One Health」  
麻布大学獣医学部動物応用学科 野生動物学研究室 准教授 塚田英晴
2. ハクビシン(アライグマ含む)防除対策  
（株）明誠 代表取締役 佐藤つかさ
3. ハト・コウモリとどう向き合うか  
（株）三共消毒 技術部技術課 森 義行
4. 賢いカラスとどう向きあうか  
東都大学教授・宇都宮大学名誉教授 杉田昭栄



大会会場



開会式



山口健次郎日本ベストコントロール協会会長挨拶



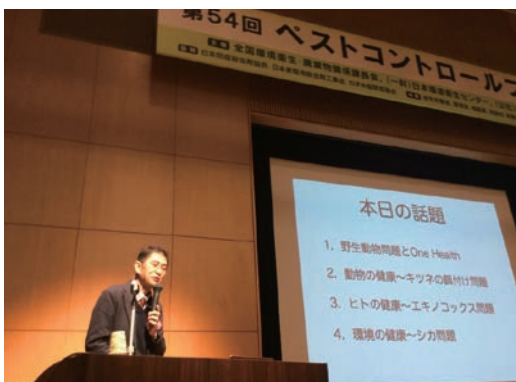
谷川 力氏(イカリ消毒取締役・東ペ技術委員長・ねずみ駆除協議会委員長)



国立感染症研究所昆虫医科学部 葛西真治部長



(一社)埼玉県ベストコントロール協会 大場修一副会長



麻布大学獣医学部 塚田英晴准教授



㈱三共消毒・東ペ技術委員 森 義行氏

## 懇親会



挨拶 (一社)福島県ペストコントロール協会 吾妻 学会長



挨拶 山口健次郎日本ペストコントロール協会会長



乾杯 日本環境衛生センター 南川秀樹理事長



フラダンスで会場は大いに盛り上がる